

6 資料の貸与

ア 標本資料（館蔵品のみのみ）

資料名	貸出し先	期間	展覧会名
双魚袋金具 (真野・寺内20号墳)	八戸市教育委員会	7月10日 ～9月20日	いにしへの東日本—古墳文化をさぐる
甲冑残欠（金冠塚古墳） 直刀（舟渡古墳）	財団法人福島県文化センター	7月20日 ～10月31日	鉄の歴史
櫛文彫木彩漆笈	特別資料展「会津の漆器展」実行委員会、会津若松市教育委員会	9月1日 ～9月30日	会津の漆器展
わら人形 ボウの神 ジンジョ様	土浦市立博物館	9月4日 ～10月25日	野に舞う神々— 東国のわら人形—
弓	栃木県立博物館	10月3日 ～11月30日	狩人
赤糸威大甕	国見町教育委員会	10月26日 ～11月8日	奥州合戦八百年 記念
双魚袋金具（真野・ 寺内20号墳） 須恵器（大窪遺跡）	鹿島町歴史民俗資料館	11月7日 ～12月18日	相双土器展
富作遺跡出土資料	常葉町教育委員会	3月18日 ～3月17日	
双魚袋金具（真野・ 寺内20号墳）	群馬県立博物館	3月26日 ～5月20日	藤の木古墳と東 国の古墳文化

第5節 展示企画事業

1 常設展示

ア 展示資料数及び借用資料数

区分	大テーマ	標本資料	情報資料	合計	借用資料 (内数)
常設展示	原始	578	81	659	107
	古代	654	47	701	231
	中世	106	18	124	10
	近世	271	27	298	112
	近・現代	265	105	370	213
	自然と人間	99	52	151	50
部門展示	民俗	313	45	358	20
	自然	440	47	487	242
	考古	432	1	433	158
	歴史・美術	50	2	52	50
導入展示等	ロビー他	3	27	30	0
収蔵資料展示	民俗	200	1	201	0
	考古	609	16	625	0
	総計	4,020	469	4,489	1,193

イ 展示資料の修復と製作

十二天図（3幅）、ノコギリ目立、万石・唐箕修復

ウ 解説シートの作成

	種類	テーマ数	1回の 枚数	合計枚数	
総合展示	原始	3種	6	25,000	75,000
	古代	3	6	22,000	66,000
	中世	3	5	19,000	57,000
	近世	3	6	18,000	54,000
	近・現代	3	6	18,000	54,000
	自然と人間	3	6	17,000	51,000
部門展示	民俗	3	6	18,000	54,000
	自然	3	6	20,000	60,000
	考古	3	6	15,000	45,000
	歴史・美術	2	3	12,000	24,000
体験学習室		4	8	7,000	28,000
総計					568,000枚

エ 常設展示資料の返還と借用（39点を交換）

- ㊦ 歴史・美術 制札・集古十種・算額・小作人受帳・胴乱など12点
- ㊧ 民俗 宝坂村関連文書・内郷高野三匹獅子頭・小松三匹獅子頭・会津農書など12点
- ㊨ 考古 大榎遺跡出土陶磁器、福迫横穴出土須恵器など17点
- ㊩ 自然 磐梯山噴火之図など3点

2 企画展示

ア 縄文の四季

- ㊦ 期間 平成元年4月18日～6月11日（48日）
- ㊧ 入館者数（有料）43,282名 講演会出席者数143名
- ㊨ 記念講演会 4月23日「亀ヶ岡文化の世界」
講師 慶応義塾大学名誉教授 江坂 輝彌

イ まちの成立とにぎわい

- ㊦ 期間 平成元年7月4日～9月3日（54日）
- ㊧ 入館者数（有料）25,882名 講演会出席者数75名
- ㊨ 記念講演会 7月9日「まちの民俗—市・緑日・盛り場をめぐる—」
講師 筑波大学教授 宮田 登

ウ 中通りの仏像

- ㊦ 期間 平成元年9月22日～11月26日（55日）
- ㊧ 入館者数（有料）23,737名 講演会出席者数93名
- ㊨ 記念講演会 10月1日「中世中通りの武士と信仰」
講師 福島大学名誉教授 小林 清治

エ 東北の陶磁史

- ㊦ 期間 平成2年1月20日～3月18日（50日）
- ㊧ 入館者数（有料）6,741名 講演会出席者数132名
- ㊨ 記念講演会 3月4日「東北の近世陶器」
講師 東北大学名誉教授 芹沢 長介

オ 次年度企画展

- 平成2年度上半期の企画展の調査を次の通り実施した。
- ㊦ 美術分野「亜歌堂田善とその系譜」
須賀川市、三春町、郡山市、福島市、盛岡市、秋田市、